

★小児の救命救急の講習に行ってきました★



1月27日(土)、めいほうの職員は、諫早消防署で小児救命救急の講習を受けてきました。

今までも救命救急の講習を受けてきましたが、成人のAED訓練人形(CPR マネキン)を使つての実技でした。

今回は赤ちゃんのCPR マネキンを使用して、心肺蘇生やAEDの実技を行うことができました。100回の心肺蘇生の実技はなかなか疲れましたが、訓練をしたことにより、実際に起こった時にどう対応したらいいのか学ぶことができました。2名の救急隊員の方は話上手で2時間の講習があつという間に終わり、有意義なものになりました。

～新入職員紹介～

訪問看護ステーション
多機能型事業所やがみ

多機能型事業所カミングホームうつつがわ
多機能型事業所ほくよう

児童デイサービスめいほう

看護師 山口由里
理学療法士 谷口瑠蔵
看護師 上山千華
保育士 橋本理絵
保育士 神保彩葉
作業療法士 片田美咲
指導員 野口和彦
保育士 小林実歩
理学療法士 永田有徳
保育士 林田智恵子



有限会社
総合療育リハ・サービス

〒851-0133 長崎市矢上町31番14号
TEL : 095-838-7303 / Fax : 095-838-7304
URL : <http://www.ryouikuriha.com/>
e-mail : tachibana.7303@ryouikuriha.com
発行責任者 山田 星三



卒業・入学おめでとうございます



代表挨拶

『先人・先輩達の言葉』

今回は始めて先人・先輩方の言葉を共有したいと思いあえて投稿させていただきます。

中村 哲 氏講演会 2019年8/17 16:21 (長崎県西彼杵郡長与町中尾城公園にて)

自然相手は ただ根気
何があつても ただ水やり
褒められても くさされても ただ水やり
誰が去つても倒れても ただ水やり
嬉しくても 疲れていても ただ水やり
邪魔されても 協力されてもただ水やり
誰が何と言おうと ただ水やり
魔法の薬はありません

中村 哲 (この年2019年12月4日アフガニスタンで銃弾に倒れる)

『一隅を照らす』(最澄の言葉) 2019, 12/8, 9:58

「国の宝は仏を信じる心、金銀財宝じゃないよ。みんなが気が付かないような片隅で社会を照らしているような人が、国の宝なんだよ」と言う意味。「たとえ注目されなくても、自分が置かれた場所でベストを尽くすことが大切」という事だそうです。

—中村 哲 医師はクリスチャンであつたにも関わらずよく用いた言葉—

プロレスラー「グレート小鹿」(81歳)からのメッセージ

2023, 12/30 7:30 NHK 総合テレビ

そこで止まれば新しか景色は見れない。

山があつたら登れ。川があつたら渡れ。その先にあるもんが登らば、渡らば見えんし解らんたい。新しか景色は皆で見ようて、俺は登つて、渡つて良かった。

何が誰が出て来てても負けて後ろに下がつたら終わりたい。

年寄りだ年寄りだと馬鹿すんな。俺は、そんな欲張りな自分が好きたい。

(胃ガン、大腸ガン、膀胱ガンを患いながら81歳でプロレスラーに復帰して日々10キロを歩き、400回の腹筋を行う自分の姿を見てそれぞれの将来を考えて欲しい)。

—正しく先人・先輩たちの心からのメッセージです。一助にして下さい—

代表 山田 星三

★ 研修参加報告 ★

令和6年2月10,11日の2日間、横浜市のはまぎんホールで開催された『全国児童発達支援協議会 第12回全国施設管理者等研修会』に参加しました。今年度から動きはじめたこども家庭庁の中で、障害児支援についての新たな検討がなされているのかを聞くことができる貴重な機会となりました。令和6年4月には3年に一度の報酬改定がおこなわれます。その内容についても、こども家庭庁の方から改定の意図も含めて説明いただき、国が考える障害児支援の方向性を確認することができました。当社の6カ所の障害児通所支援事業においても、今回の研修内容を踏まえて適正な運営を実施していけるよう努めていきたいと思っております。

今回の研修で学んだ中でも特に印象的であったのは、【子どもにとって“居場所”があるということは発達過程において重要なことである】といった話でした。安心して過ごせる場所、行きたいと思える場所が“居場所”であり、我々が運営している事業所も子ども達にとってそういう場所であり続けられるようスタッフ一人一人が意識をもって働いていかなければと感じました。

障害児通所事業 統括 萩田優一

訪問看護ステーション

新年の幕開けとともに、能登半島地震など心を痛める出来事が多くありました。つい暗い気持ちになってしまいがちですが、こういう時にこそ利用者様が元気になるようにサポートができればと思っています。昨年よりコロナウイルスも5類となり、世間もコロナ禍以前の生活に戻り賑わいを取り戻しています。ですが、最近ではインフルエンザとともにコロナウイルスの感染者も増加傾向です。私達も感染予防に十分留意しながら、訪問を行っています。利用者様皆様に寄り添い、生活をサポートできるよう、より一層努力をしていきますので、宜しくお願い致します。

管理者 大岡 佳代

相談支援事業所たちばな

コロナも5類になり、事業所訪問もできるようになってきましたが、思うように訪問できず、利用者皆様にはご迷惑をおかけしております。最近では2歳児のお子さんの相談が多く寄せられています。早期療育が開始できるようお力添えをしたい反面、相談支援専門員が少なく十分に地域の方々のお力になれていない状況です。懸命にがんばってまいりたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

管理者 岩永 恵

カミングホームうつつがわ



子ども達、スタッフ共に大きなケガや病気もなく2024年がスタートしています！子ども達が楽しく、笑顔で元気に過ごせる“居場所”となり、心身の成長を支援していきたいと思っております。

管理者 祐野 大樹



多機能型事業所やがみ

昨年は新入職員を迎え、子ども達の笑顔や成長もたくさん見ることが出来ました。今年はお家族も参加できる行事を取り入れたいと思います。又、子ども達に色々な挑戦ができる機会を作りたいと考えています。みんなが楽しく、安心して過ごせるやがみであるよう職員一同努めてまいります。

管理者 柴藤 明香里

多機能型事業所たちばな

今年も和気あいあいとした職員で楽しい活動を提供していきたいと思っております。新型コロナウイルス感染症の制限もなくなりましたので外出体験を増やしていく予定です。

今年も感染症の予防に取り組みつつ新たなチャレンジをしていきますのでよろしくお願致します。

池田 高章



多機能型事業所ほくよう

新型コロナウイルス感染症の制限がなくなり、周りも以前の活気が戻ってきています。

今年も、年の初めは、お正月遊びを行いました。福笑いやうちわを羽子板代わりに羽根つきなどを楽しみました。また、雪の日は、雪を触ってみました。今後も、感染症の予防に取り組み

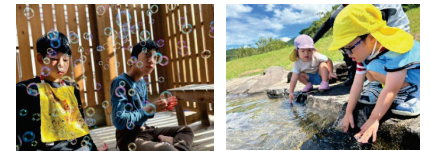
つつ、ご利用児とともに色々な活動を楽しんでいきます！

管理者 森山 佳代

多機能型事業所なめし

昨年は本当に「あっ」という間に1年が過ぎ去ってしまいました。そんな短く感じた時間の中でも、すごく沢山の成長を間近で見ることができました。これからも成長を促し、支え、見ることができるよう職員一同努めてまいります。

管理者 大峰 麗樹



児童デイサービスめいほう



昨年4月の開所時には、皆さま方から温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、当事業所も初めてのお正月を迎えることができました。現在では、18名の子どもたちと共に毎日楽しく過ごしております。今後も子どもたちのたく



さんの笑顔がみられるようスタッフ一同がんばってまいります。
児童指導員 山脇 麗香